

元気出せ 関西

元気印

—— オンテックス

高付加価値の独自品

プロボクサーをしながら、アルバイトで塗装関係の仕事をしてきた小笹公也会長(39)は写



真IIが、病気でボクシングを断念し、21歳で、塗装を主力とするリフォーム(増改築)会社を立ち上げた。

創業当初は、下請けが中心だったが、自社受注に業態を転換した1997年以降、業績が急激に伸びた。下請け時代の売り上げは、年間3億~5億円程度だったが、リフォーム市場の拡大で、2001年度には単体の売上高が73億円に伸び、2004年度には152億円を目指している。

太陽光による室内温度の上昇を抑える塗料「サーモテクト」は、太陽光線の反射率が高く、従来の塗料と比べ、屋根などの表面温度を15~20度下げることが

できるといふ。断熱効果や防カビ効果の高い塗料なども開発しており、付加価値の高い独自の製品を持つのが強みだ。

また、顧客へのアンケートを実施し、「不満」があると、営業マンらの給与を減らす制度を設け、サービスの向上も図っている。

小笹会長は昨年4月、大学入學資格検定(大検)に合格し、同志社大商学部に入學した。「忙しくて免許や資格が取得できないと言う社員がいたので、やればできることを示したかった。やってみると、勉強は面白く、経営の刺激にもなります」と張り切っている。

【設立】1988年5月

【資本金】2億3840万円

【2002年3月期決算(連結)】
売上高79億円、税引き後利益6億円

【従業員】700人

【本社】大阪市住吉区苅田

【ホームページ】<http://www.ontex.co.jp>